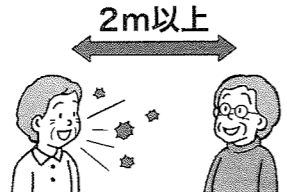




問題 感染症対策〇×クイズ

正しければ〇、間違っていれば×を選びましょう。
答えは次ページにあります。

<p>1 インフルエンザの予防接種は1回受けると2年間効果が持続する</p>  <p>〇・×</p>	<p>2 他人と2メートル以上離れていれば、飛沫による感染リスクは低下する</p>  <p>〇・×</p>	<p>3 マスクをすれば、どんな感染症も防ぐことができる</p>  <p>〇・×</p>
<p>4 手に付いたウイルスは、流水だけより、せっけんを使った方が落ちやすい</p>  <p>〇・×</p>	<p>5 風邪の症状がある場合、すぐに医療機関を受診するべきだ</p>  <p>〇・×</p>	<p>6 漂白剤で作った消毒液は、手指消毒に使ってはいけない</p>  <p>〇・×</p>
<p>7 口を水ですすぐことは、口の中のウイルスを減らすのに効果的だ</p>  <p>〇・×</p>	<p>8 お酒を飲めば、体内のウイルスは死滅する</p>  <p>〇・×</p>	<p>9 換気は1時間に1回、5～10分行うのが効果的だ</p>  <p>〇・×</p>

答え 感染症対策〇×クイズ

前ページの〇×クイズの問題を解いたら、自分で答え合わせをしましょう。
解説も確認しましょう。

<p>1 ×</p> <p>解説</p> <p>インフルエンザワクチンの効果が続くのは3～5ヶ月といわれている。また、ワクチン接種後、効果が出るまでに2週間ほどかかるため、毎年流行する前の10～12月中旬までに予防接種を受けるのが効果的といわれている。</p>	<p>2 〇</p> <p>解説</p> <p>会話などによる飛沫(唾液)は最大2メートル飛ぶといわれている。また、2メートル以上離れていれば、飛沫感染による感染リスクは低下する。ただし、空気中を長時間漂うウイルスによる空気感染は防ぐことができない。</p>	<p>3 ×</p> <p>解説</p> <p>マスクは、飛沫感染を防ぐのに効果的だが、空気感染を防ぐことはできない。また、マスクをしていても、手で目や口などの粘膜を触ると、感染する恐れがある。</p>
<p>4 〇</p> <p>解説</p> <p>流水だけより、せっけんを使った方がウイルスが多く落ちる。また、せっけんで60秒間洗い、流水で15秒間すすぐより、せっけんで10秒間洗い、流水で15秒間すすぐのを2回繰り返す方が、ウイルスが多く落ちた研究結果もある。</p>	<p>5 ×</p> <p>解説</p> <p>風邪の症状がある場合、まずはかかりつけ医や保健所に電話で相談するとよい。医療機関へ行くことで、ほかのウイルスに感染したり、自らほかの患者にウイルスを感染させることも考えられる。</p>	<p>6 〇</p> <p>解説</p> <p>手指消毒に使える消毒液は、アルコール(エタノール)消毒液。塩素系漂白剤で作る塩素系消毒液は、食器や衣類、家具などの消毒に効果的だが、人体に直接使うと悪影響を及ぼす可能性があるため、手指消毒に使ってはいけない。</p>
<p>7 〇</p> <p>解説</p> <p>呼吸や食事などによって、口の中にはさまざまなウイルスや細菌が存在している。口の中を水ですすぐことは、口の中の汚れだけでなく、ウイルスなどを減少させる効果もある。</p>	<p>8 ×</p> <p>解説</p> <p>WHO(世界保健機関)からの提言では「お酒を飲んでも体内での消毒作用はない」とされている。また飲酒は、免疫システムに悪影響を与えともされている。</p>	<p>9 〇</p> <p>解説</p> <p>換気は、2時間に1回、10分行うよりも、1時間に1回、5分行ったほうが効果があるといわれている。また、室内の空気を入れ替えるため、窓は2ヶ所以上開け、空気の通り道を作ることが大切。</p>